

まちかどニュース

五月山公園が全面芝生化

全面芝生化工事が8月1日に完成し、五月山ステージ広場がリニューアルオープンしました。総天然芝で、さらに快適にご利用いただけます。一年中「緑」いっぱいの五月山を芝生広場の上で皆さまと一緒に満喫してください。

ちいさな絵本館情報

ちいさな絵本館は、7月17日(日)から8月31日(水)までの間、改修工事のためお休みします。ご迷惑をおかけいたします。バージョンアップした絵本館を楽しみにしてください!

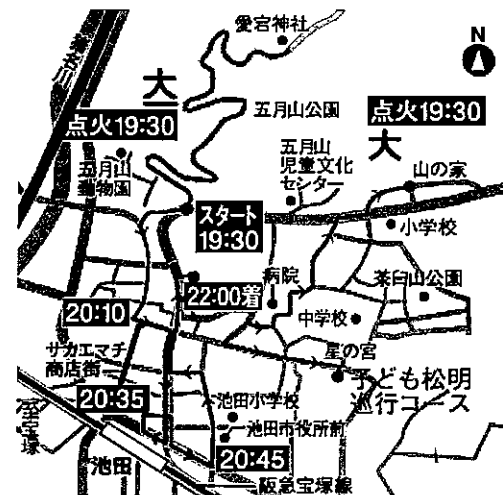
がんがら火祭

「火難厄除け」「家内安全」を願って始まったこの火祭も1644年以来367年、大阪府重要民俗文化財(市指定は1987)になって2年目を迎え、例年どおり8月24日(水)に開催されます。

大文字/大文字点火は午後7時30分、小松明から大松明への移し替えは油掛地藏下で午後7時30分、市役所前での大松明付け替えは午後8時45分の予定です。

夏の一夜、ご幣札/ご幣木授受と勇壮な大松明巡行を楽しみにまちへ繰り出してください。

なお、この日の模様は、豊中・池田ケーブルネット(11ch)で放映される予定です。



がんがらマップ

編集後記

東日本大震災発生からはや5カ月が過ぎ、いまだに多くの行方不明者の方がいらっしゃるのには大変悲しいことです。一日でも早く復興されるようにお祈り申し上げます。

7月より地域コミュニティも新体制でスタートいたしますが、私たちはいつでも、皆さまの当協議会の会員を募集しております。そして広報部会で「コミュニティ通信・いけだ」発刊のお手伝いをして下さる方もぜひご参加下さい。ご意見、ご感想もお待ちしております。

(あて先) 池田地域コミュニティ推進協議会
(郵便物) 池田市栄本町9-1 コミュニティセンター内 いけだNPOセンター
(FAX番号) 072-750-5125
(メールアドレス) ike_comm@yahoo.co.jp (広報部会スタッフ一同)

コミュニティ通信・いけだ

第12号
平成23年8月1日発行

(池田小学校区の皆様へ)

会員募集中

あて先: 池田地域コミュニティ推進協議会
申込み: 072-750-5125(FAX)
住所・氏名・電話番号

池田地域コミュニティ推進協議会の部会が新しくなりました。

池田地域コミュニティ推進協議会は、平成23年7月から新しい体制で事業を展開することになりました。新体制では、4種類の部会と事務局を設置しました。新体制は2面をご覧ください。



ふくまるファミリー

○新会長のことば

「地域の将来像の共有と共同」

池田小学校区には約6500の世帯があります。本協議会では18の町会・自治会の組織と今日まで6回にわたる会合を重ね、校区内の全ての世帯に協議会活動の内容をお知らせしてきました。今後は他のグループや団体との「フェイスtoフェイスによるキャッチボール」の機会もできるだけ多く持ちたいと思っています。その上で共に「こうありたいね」「一緒にこうしよう」「こうして良かったね」といった手を取り合える前向きな関係が地域内のあちこちで見られるようにしたいと思っています。そのための人と人とが係わりあえる機会、場所の提供が必要となっています。

今年度の重点事業の1つとして協議会事務局の設置がありますが予定では新町の「市立池田会館」の一室を利用させていただいて、地域の方々からの声を集約できれば良いと思っています。ホームページの作成やボランティア事務員による対応等でより多くの声をもとに共にやれることを見つけてまいりましょう。

○倉田薫池田市長のことば

協議会の活動に期待しています

6月5日(日)水月公園を出発点、五月山児童文化センターを到着点とする「ドラマチック・スタンプラリー」が開催されました。主催は五月丘小学校区、秦野小学校区、鉢塚・緑丘小学校区の地区コミュニティ推進協議会です。4年前に池田市で日本初の地域分権制度がスタートして以来初めての試みとして3校区コミュニティ推進協議会による共催、連携事業として実施されたものです。地域分権制度がスタートして4年が経過いたしました。予算編成要望額の総額も約7千万円から約1億円へと増大してきた今、1つの校区としての要望ではなく2つ、3つと連携してニーズを把握要望した方がより効果的である事業が増えてくるものと思っています。例えば現在、呉服と伏尾台の単一コミュニティで運営されている安全パトロールカーの共同運行や連携事業としてのコミュニティバス運行事業などへの広がりが出てくることもあり得ると思っています。地域分権制度は「自分たちのまちは自分たちでつくる」という住民本位の住民自治意識がより進んだまちづくりのモデルとして全国から注目されています。池田小学校区でも「絵本の館」など特色ある事業が実施されているところですが、今後の活動に期待しています。

部会新旧対照表

旧体制	新体制	業務内容
防犯部会	安心・安全のまち部会	自主防災組織を中心として自分たちのまちは自分たちでまもる
防災部会	子育てのまち部会	子どもたちがのびのびと成長できるまちをつくる
まちのにぎわい創出部会	にぎわいのあるまち部会	地域交流を盛んにしてにぎわいのあるまちをつくる
広報部会	すこしやすいまち部会	地域の資源を生かした居住者も来訪者もすこしやすいまちにする
	事務局	総務
		広報
		会計
		市提出資料まとめ・会長業務補助等の総務全般
		協議会広報活動全般
		会計業務

○安全・安心のまち部会（二見谷 潤一郎）

さいしょに、地域の人たちが、安全なまちで、平和に安心して暮らせるように、リスクを自然災害だけでなく、社会的災害など多方面から拾い出し把握します。

- ・リスク…危害・損害などにあう可能性
- ・自然災害…地震・洪水・台風・地滑りなどの天災
- ・社会的災害…火災・交通事故・凶悪犯罪など、人為的原因によって受ける被害

そして、「安全」を地域のひとたちが自らの活動で、備えをつくして、心の安らぎ「安心」を獲得します。

それには、全町会・自治会の「自主防災・防犯組織」設立を推進し、コミュニティの強化を図ることが重要です。

したがって、当部会は、「自主防災・防犯組織」の組織率向上を最重要課題とし、未結成の町会・自治会の一日も早い設立を願いお手伝いをしてまいります。

そのうえで、他の部会および地域の各種団体と手を携えて「ひとづくり」・「ことづくり」・「しくみづくり」を進めてまいります。

- ・ひとづくり…地域での防災・防犯教育で災害に強い人を育てる
- ・ことづくり…地域での防災・防犯につながるイベントを育む
- ・しくみづくり…地域での防災・防犯態勢(災害弱者見守り体制など)の構築

○子育てのまち部会（しゅやかよこ）

今年度、新たに立ち上がった「子育てのまち部会」は、子どもたちの健康なからだと豊かな心をのびのびと育てるために、教育・文化活動を地域ぐるみで支援するまちづくりを目指します。子どもたちのいきいきとした表情は、地域全体を魅力と活力にあふれたまちにします。そんな子どもたちを支えるための地域教育活動の支援を積極的に行います。

「ちいさな絵本館」では昨年のオープン以来、多くの方々にご利用いただいておりますが、今年度は2階の改装工事を行い建物として完成をさせる予定です。今後はさらに幅広い年齢層の方々に来館していただき、大人と子どもの交流の場としてますます充実するような取り組みを目指したいと思います。

またこの部会では、幼稚園や学校とつながりを持ち、学校教育・地域教育・社会教育をトータルに進め、相互に連携することで効果を高めたいと願っています。MTP(マイタウンプロジェクト)やキッズランドとの連携はもちろんのこと、池田市での地域活性に参画している関西大学・関西学院大学の学生たちとも連携をとりながら、さまざまな提案をしていくつもりです。子どもたちの夢と希望にあふれた輝く未来を地域全体で応援し見守っていく、暖かく力強い部会です。どうぞよろしく願いいたします。

○にぎわいのあるまち部会（前川 博）

この部会は、地域交流を盛んにして「にぎわいのあるまち」を目指す部会です。

今年度は、「MTP(マイタウンプロジェクト)フェスティバル実施」と「市民リクレーション大会」の二つの補助金事業を担当します。一つ目は、地域と学校と家庭とが連携して、子どもを育てることを目指している池田中学校MTPが中心となって実施されます。二つ目は、池小校区の住民が誰でも参加できる大会です。

また、今後は次のようなまちを目標とした事業を展開していきたいと思っております。

- ・地域が子どもからお年寄りまで、たて、よこに交流の盛んなまち
- ・情報が共有出来るまち
- ・新しい人達がすぐにとけ込めるまち
- ・向こう三軒両隣で助け合うまち

○すこしやすいまち部会（杉山 守）

本年度からできた新しい部会です。昨年度の小学校区将来ビジョン作成に当り取り組んできました大テーマの2つのうちの一つの部会でもあります。

次のようなまちを目指して活動を進める計画です。

1. リピーターの多いまち
→自然・歴史・文化など地域の持つ資産で、地域内外の人を和やかにしたい
2. コミュニケーションのあるお店のあるまち
→地域内の商店/商店街が地域や観光の皆さんにとって魅力的なまちにしたい
3. バリアフリーで快適なまち
→幼児、高齢者、体の不自由な方など生活弱者に配慮した優しいまちにしたい
4. 環境にやさしいまち
→ゴミの減量、繰返し利用、再生利用やまちの緑化を進めたい

大きなテーマを持っていますので、地域の皆様のご指導・ご協力をいただきながら、私たち部会とともに楽しく事業をすすめていければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

○事務局（井上 輝一）

平成23年度、池田地域コミュニティ推進協議会は推進役の会長、部会長が若返りしました。「市民に身近な地域社会やコミュニティを核として、市民が自主的、自立的にまちづくりを行うことをめざす」地域分権の実現の一端を担っている推進協議会は、市に事業提案を行う権限を有します。その提案作業は各部会が担当し、情報収集・企画検討・提案まとめには発想力や行動力等大きなエネルギーがすぎ込まれ、まさに若い力と多くの手が必要です。いわゆる団塊の世代が、いよいよ世にボランティア世代として活躍を始めており、我々の協議会ではその世代を引っ張るさらに若い世代が推進役です。

それらの人達が、その力を十分に発揮できるように、後ろから支えるのが事務局の役割と考えています。脇役に徹し地域のまちづくりに役立ちたいと願う次第です。なお、事務局は総務、広報、会計で構成されています。頼りにされる集団を目指し努力をいたします。